

平成29年6月17日（土）

平成29年度 玲瓏祭 あいさつ

カーニバル
「踊 瓏」～未来へと飛び立て～

秋田県立本荘高等学校 校長 今井 智幸

本日は、玲瓏祭にお越しくださり、ありがとうございます。

今年のテーマは、「踊瓏」（カーニバル）。本高生一人ひとりの資質・能力・個性が華やかに舞い踊り、ついには〈勇躍した祭り〉ともなり、それぞれが未来の扉へと飛び立ちます。

〈勇躍した祭り〉。それは、困難を恐れず、未来へと飛び立つ若者が放つエネルギーです。未来の可能性へと奮い立つ決意と熱気が、カーニバルのクライマックスのような盛り上がりを見せます。

キリスト教復活祭前の、節制に努めながら信仰を見つめ直す四旬節^{しじゆんせつ}。その四旬節直前に、反動のように華やかな祭りを楽しむ民間習俗的なイベント、それが本来のカーニバルです。華やかなカーニバルの後に、つつましい節制・回心への専念、そしてキリスト復活を祝う記念の日。祭り一般のフェスティバルとの違いです。

きっと、青春の若きエネルギー溢れるこの玲瓏祭の後に、未来へと自己の可能性を広げる日々^{日々}に専念し、将来、新しい自己の礎となった高校時代を、ふと記念する思いに捉られるでしょう。

そんな本高生を、あたたかく、いつまでも、見守り続けて欲しいと思います。